



## 1/7 新たな農業の担い手に期待 平成26年度新規就農者激励会

新規就農者を激励する「村新規就農者激励会」が久木野庁舎で開催されました。本年度は農業後継者3人、新規参入者7人、合計10人が新たに本村に就農。

激励会では、新規就農者が就農を目指したきっかけや今後の抱負を述べ、長野村長より「高齢化や担い手不足が深刻な状況で若い力を発揮し地域の活力となるように頑張っていたください」と激励の言葉がありました。

村では、新規就農者が、地域農業経営およびこれに関連する活動に参画することができるよう環境整備を行い、新たな担い手の確保・育成を行っています。



新規就農者のお2人（前段両端）と村関係者

## 1/16 手作り凧高く上がれ～！ 白水保育所「親子ふれあいお正月遊び」

親子で日本古来の遊びを楽しもうと、白水保育所で、年少から年長までの園児83人とその保護者による「親子ふれあいお正月遊び」が行われました。

お正月遊びに先立ち、わらべうた研究家で「わらべの森」の中山千春さん（高森町）とわらべうたに合わせてお手玉遊びを楽しんだ後、それぞれの親子に分かれて、コマや凧を協力しながら思い思いの絵を描いたりして作り上げていました。その後、白水運動公園に移動。あいにく風があまり吹かない中でしたが、手作りした凧を空高く上げようと園児たちは、一生懸命走り回っていました。



凧を高く上げようと走り回る園児たち

## 12/17 新しい保育所楽しみ！！ 長陽地区統合保育所（仮称）棟上げ式

長陽地区統合保育所（仮称）の棟上げ式が、河陽地区の同保育所の建設地で、村議会議員をはじめ、工事関係者などが参加して行われました。この日は、長陽・長陽西部・立野保育所の年少から年長までの園児75人が招待され、工事関係者に向けて「寒い毎日なのでケガに気をつけて頑張ってください。新しい保育所を楽しみしています」とお礼の言葉を述べました。終わりには、雪が舞う天候の中、長野村長のほか工事関係者から餅やお菓子を投げられ、園児たちは大はしゃぎで拾っていました。



関係者から餅やお菓子を投げられ、はしゃぎながら拾う園児たち

## 1/13 森林整備協定 熊本市と結ぶ 大津町、西原・南阿蘇村

熊本市が貴重な地下水資源を将来にわたって保全することを目的に、県庁で蒲島知事立会いのもと、水源かん養林に関する森林協定を熊本市長と関係市町村長（大津町、西原村、本村）がそれぞれに調印を交わしました。本村では、両併地区・久石地区の村有地22畝に3月からケヤキやヤマモミジ、コナラなどの植樹をする予定で、下刈りや間伐などの管理は熊本市が行います。

同市は、1953年の白川大水害を機に、白川と緑川の上流域に流域保全や水源かん養を目的とした森林整備を進めています。



協定を結んだ市原副村長（右）と関係者